

「シップ・オブ・ザ・イヤー'04」準賞決定

技術支援部

平成16年に共有建造した通勤用旅客船「ぐらばあ」が、「シップ・オブ・ザ・イヤー'04」準賞（主催：日本船舶海洋工学会）に決定しました。昨年度（本誌第2号掲載）に引き続き2年連続の受賞です。

本船は、長崎湾内を航行する通勤用の旅客船として計画されました。運航の高速化が要求される一方、波による動揺や砕けた海水が造船所等の係留作業場・浮き桟橋に悪影響を与えないよう船が引き起こす波の低減という相反する要求がありました。

これに応えるため、日本で初めてウェーブ形状をした特殊な双胴船型を採用するなど抜本的な改良を行い、航走波高を従来船の半分の高さまで低減することができました。

また、客室等の空間は通勤時の快適性を図ることに加え、

湾内クルーズにも使える旅客船として、船内の段差の解消、通行性を重視したレイアウト、トイレ等の船内施設等、バリアフリーに対応したものとしています。通勤も働く環境の一部であるとの観点から快適な通勤環境を提供した船舶です。

今回の受賞は、「通勤」という日常生活に密着した身近なテーマを対象としながらも「海に優しく、人にも優しい乗り物を創る」との設計コンセプトが評価されたものと考えています。



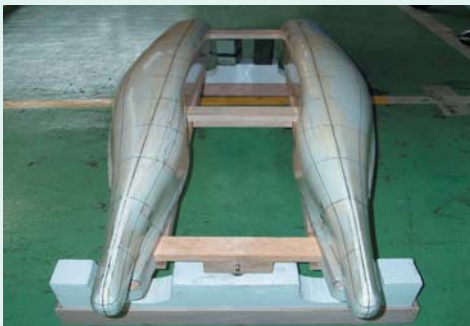
船影写真

「長崎」と関係の深いオランダ国旗の色（赤、白、青）をモチーフとしてデザイン

航走波高の低減



速力16ノット航行時の波高を約150 から70以下に低減化



試験に用いた船型模型

「ぐらばあ」

共有船主：野母商船
 主要目
 全長：38メートル
 総トン数：430トン
 速力：16ノット

快適空間



1層目の客室



2層目の客室